

『楽しくなければ同友クラブじゃない!』

同友月報

No.358 令和4年10月 日発行 同友クラブHP <http://www.doyu-club.com>



4月例会 & 懇親会

—会える幸せ・集まれる幸せ・伝わる幸せ—



同友クラブ令和4年度定時総会を開催しました。
幸いに社会的制限のない時期でしたので感染対策を
施しながら会場での懇親会を開催しました。

少しずつですが大切な日常が戻りつつあり本当に
良かったなぁと感じましたが、当日身近な方がPCR
検査を受けたため欠席せざるを得ない会員がいたこ
とを鑑みるとまだまだ安心できない時世です。来賓
及び参加各位に感謝申し上げまして報告とします。





5 月例会～板谷波山生誕 150 年記念展鑑賞～



当日は、ちくせい観光ボランティアガイドとして活動されている会員の諏訪光一さんに、しもだて美術館と廣澤美術館において作品のガイドをしていただきました。生誕 150 年記念の開催期間は 6 月 19 日までですが、出光美術館から出展されていた 8 点の作品などがその日までの展示ということで、貴重な鑑賞機会となりました。

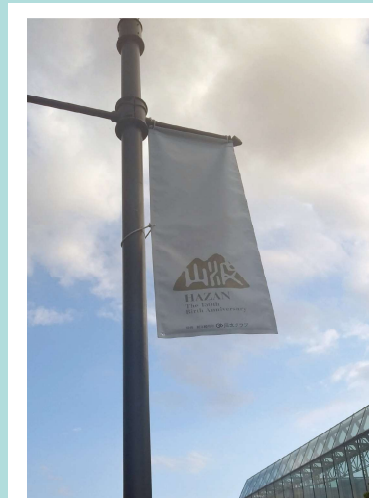
板谷波山記念館においては、下館・時の会会長、一木努さんが鳩杖、香炉、観音像について解説をして下さいました。波山先生の素晴らしさは、作品はもちろん、その人間性にあると言われます。

地元を愛された無償の地域貢献は、我々同友クラブの活動にも何かしらのヒントを与えてくれると思います。最後に、ご参加ご協力いただいた会員、スタッフの皆さん、解説をしていただいた諏訪さん、一木さん、廣澤美術館、しもだて美術館、板谷波山記念館に感謝し、報告とさせていただきます。

板谷波山生誕 150 年記念フラッグ 製作協賛

令和 4 年 4 月 16 日から 6 月 19 日まで、板谷波山生誕 150 年記念展が廣澤美術館、しもだて美術館、板谷波山記念館で同時開催されました。

今回で縁をいただき、同友クラブ創立 60 周年記念事業の一環として生誕 150 年記念フラッグ製作に協賛し、開催期間中、JR 下館駅北口駅前通り街路灯としもだて美術館内に協賛フラッグが掲げられました。



6 月例会・登山

当日は、6月の梅雨の時期にも拘わらず前日から晴天に恵まれ絶好の登山日和になりました。今回は、ケーブルカー沿いの御幸ヶ原コースを登りましたが、登り慣れている方、久しぶりに登った方、初めて登った方と登山時間には差がありましたが思い思いに楽しんでいただけたかと思います。また、懇親会にも多く会員の皆様に参加して頂き楽しい1日を過ごすことができたかと思います。

参加頂いた会員の皆様や委員会の方のご協力のおかげをもちまして円滑に進める事が出来ました。皆様に感謝申し上げます。報告とさせていただきます。



筑波山山頂より

百名山 筑波山に登ろう!!

筑波山地域ジオパークを楽しもう!



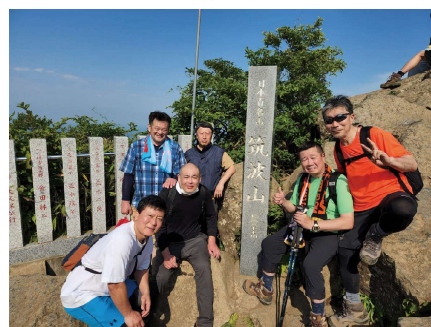
筑波山神社にて安全祈願



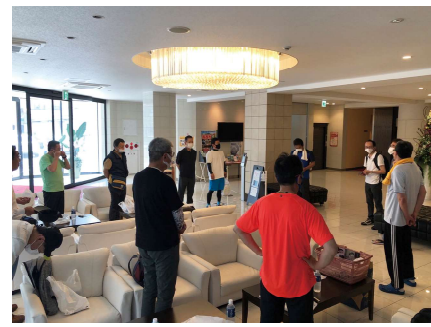
しっかりした休憩も大切です!



まさに登山日和の晴天!



初夏の筑波山 清々しい



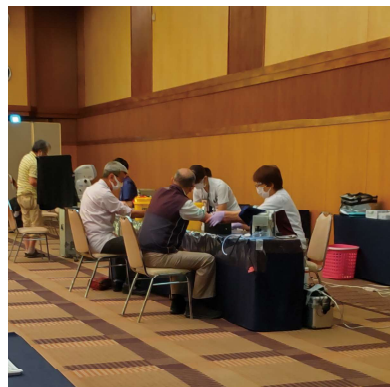
懇親会はホテルニューottsや様

シニア会員 関 正夫 様に筑西市名誉市民の称号が贈られました

同友クラブシニア会員でもあります関 正夫様は、16期46年にわたり下館商工会議所会頭として、地元商工業の発展及び地域振興へ貢献されてきました。さらに、長年にわたり奨学生支援や基金による地域貢献団体への寄附をはじめ、スポーツ、科学、芸術振興など幅広い分野で社会貢献活動を行われています。これら長きにわたる筑西市の振興発展に対する功績を称えるため、筑西市名誉市民に筑西市で決定され、令和4年4月21日ダイヤモンドホールにて筑西市名誉市民推戴式典が行われました。誠にありがとうございます。



快適な室内での健診



自分と向き合う大切な時間

7 月例会・健康診断

今年も福田記念病院健診部様のご協力により無事に同友クラブ健康診断を実施することができました。終了後は健診部の皆様と会長、委員会メンバーとで記念撮影及び弁当・お茶の配布をいたしました。公民館の空気が無い事から会場をダイヤモンドホールにて開催いたしました。会場費はかかりますが、快適な室温の中で開催でき、検診車までの動線も程良く、時間通りに健診でき、準備片付けもスムーズに行えることから、設営側としては、来年も同じ場所で開催できたらと考えます。

受診者数は1日目が37名、2日目が26名の合計63名と、昨年と比べ10名ほど減少しました。要因としては退会者の影響と考えます。最後に検査キット配布におきましてはスタッフの皆様、各委員長様はじめメンバーの惜しみないご協力を頂けましたこと、設営にあたり協力いただいた委員会メンバーに深く感謝申し上げます。

同友月報再開に向けて

同友クラブ会長 平澤洋一

日頃より会員の皆様には同友クラブに対しましてご支援、ご協力、ご参加いただきましてありがとうございます。2020年（令和2年）から世界に広まった新型コロナウイルスですが、感染者の増減を繰り返し、2年以上を経過しながら、未だ終息の気配が見えません。

同友クラブではこの2年間、半分以上の例会が中止となり、委員会開催もままならない状態でした。今回、おかげ様でようやく同友月報を発行する運びとなりました。今年の11月には延期となった創設60周年記念式典が行われる予定です。新型コロナ以外にも原材料費・エネルギー費の高騰、物価高、様々な大変な時期かと存じますが、“禍転じて福と為せるよう” 会員皆様のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。